

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ  
トゥー・ミー

# To Me

1

Jan 2023  
Vol.332



【ときめき人】  
**津山創作太鼓**

【主な記事】  
**年頭のあいさつ**

【今月の表紙】  
**道の駅津山もくもくランド  
リニューアルオープン**  
(関連記事 6 ページ)





登米市議会議長

せき 關 孝

# 迎 春

2023 年頭の

# 春

あいさつ

登米市長

くまがい もりひろ 熊谷 盛廣



さらに安心して暮らせるまちの実現を

新年、明けましておめでとうございます。

市民の皆さんには、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、市民の活躍に胸躍る出来事がありました。

第104回全国高等学校野球選手権大会において、仙台育英学園高等学校硬式野球部が、東北勢の悲願であった初優勝を果たしました。常識にとらわれない戦術と「個」の力を結集した全員野球でつかみ取った快挙は、私たちに大きな感動を与えてくれました。

さらに、鹿児島県で開催された全国和牛能力共進会では、本市から県代表として6頭が出品されました。第6区（総合評価群）において優等賞第6席となり、肉牛群では出品牛2頭が序列第4位の評価をいたしましたことは、仙台牛の主産地としてブランド力向上と生産者はじめ関係者の大きな自信となることでしょう。

一方、自然災害にも見舞われた年でした。3月には、福島県沖を震源とする最大震度6強を記録する地震が発生。7月には、大雨に伴い住家への浸水や農作物の冠水など、甚大な被害をもたらしました。現在も災害復旧、被災住宅の解体工事のさなかにあります。これからも予期せぬ自然災害に備え、市民の命を守る防災対策を提言してまいります。

また、東日本大震災から間もなく12年が経過しようとしておりますが、市

内には、福島第一原発事故に起因する指定廃棄物の一時保管がされたままになります。市議会では昨年11月、市長と共に環境省を訪問。指定廃棄物を早期に処理するよう環境大臣に直接要請をいたしました。これからも、課題解決に向け行動してまいります。

さて、長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻など、世界情勢の不安定により、食料や資源などの供給不足と価格上昇を招き、本市経済に大きな打撃を与えています。私たち一人一人の力だけでは、課題解決が困難な今だからこそ、議会・市民・事業者・団体などが力を合わせ、互いの役割を果たす、人と人のつながりによる「協創」の力が重要であります。

登米市議会は、この厳しい社会情勢を踏まえつつ、市政の取り組むべき課題をしつかり捉え、市民の皆さんのが心して暮らせるまちづくりと、次世代へつなぐまちづくりにまい進するため、一丸となりその役割を果たしていく所存であります。

今年の干支は癸卯です。「これまでの努力が芽吹き、大きな飛躍へと花開く」そのような年になることを願ってやみません。

遊びに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願うとともに、この一年が平穏で災害のない、市民の皆さんにとって輝かしい年となりますよう心からご祈念申し上げ、新年のあいさついたします。

皆さんとともに進める未来へつなぐまちづくり

昨年を振り返りますと、環境省の「トキと共に生する里地づくり取組地域」に選定されたことは、本市が有する豊かな自然環境に加え、これまで取り組んできた環境保全型農業や、適切な森林管理などの環境にやさしい持続可能な農林業の推進などが高く評価されたものと捉えております。また、自然環境などに配慮した「自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」や、子どもたちが安心して健やかに成長できる地域社会の実現を目指し「子ども・子育て条例」を新たに制定したところでもあります。本市の豊かな自然環境や美しい景観、そして安全・安心な生活環境を守りながら、次世代を担う子どもたちの育ちを社会全体で支援し、未来へと引き継いでまいりたいと考えております。

また、昨年も頻発する地震や記録的な大雨により、市内各地で大きな被害に見舞われた中、本市出身の生徒が在学する仙台育英学園高等学校硬式野球部が夏の全国高等学校野球選手権大会で東北勢悲願の初優勝を果たし、度重なる自然災害からの復旧、復興に向

て進んでいる私たちに大きな勇気と感動を与えていただきました。今後もさまざま分野において若い世代をはじめ市民皆さまのご活躍を期待するところであります。

さて、ロシアによるウクライナ侵略や円安の影響による、燃料や電気、食料品などの価格高騰に加え、収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の流行を受け、依然として市民の皆さまの生活と地域経済に大きな影響を及ぼしております。この難局を乗り越えられるよう、引き続き感染対策に取り組みながら、ウイズコロナ、アフターコロナに向けて、市民の皆さまの安全・安心につながる取り組みを最優先し、市民生活の安定と地域経済の回復に取り組んでまいります。

本市の将来像である「あふれる笑顔豊かな自然住みたいまちとめ」の実現に向けて、市民の皆さまが主役となり、市民の皆さまと共に、誰もが住み続けたいと思える、希望と愛着の持てる「持続可能なまちづくり」、そして「未来へつなぐまちづくり」を進めてまいりたいと考えておりますので、一層のご支援をお願い申し上げます。

結びに、今年の干支の「卯」は、その姿から「飛躍」や「向上」の象徴としても親しまれています。

新しい一年が市民の皆さまにとりまして、希望に満ち、笑顔あふれる、飛躍の年となりますよう心からお祈り申上げまして、新年のあいさつといたします。

新年、明けましておめでとうござい

ます。

令和5年の輝かしい新春を市民の皆さんと共に迎えることができましたことを、心からお喜び申し上げます。

今年も市の鳥である白鳥が湖沼や河川など市内各地に飛来し、本市の自然・環境保護の象徴として、天空に舞う華麗な姿をみせております。

また、ロシアによるウクライナ侵略や円安の影響による、燃料や電気、食料品などの価格高騰に加え、収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症の流行を受け、依然として市民の皆さまの生活と地域経済に大きな影響を及ぼしております。この難局を乗り越えられるよう、引き続き感染対策に取り組みながら、ウイズコロナ、アフターコロナに向けて、市民の皆さまの安全・安心につながる取り組みを最優先し、市民生活の安定と地域経済の回復に取り組んでまいります。

# 2022 秋 叙勲・褒章

不断の努力と永年の功績が認められ



沼倉 利光さん  
(中田町蓬原・74歳)

1988年中田町議会議員に当選して以来、登米市議会を含めた33年にわたり地域発展に貢献。2015年には、市議会議長に就任し、議会の円滑な運営とその活性化に貢献しました。豊富な経験と高い政治信念をもって、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。



田村 信雄さん  
(豊里町加々巻・70歳)

2002年迫川沿岸土地改良区副理事長、14年同土地改良区理事長に就任し、豊富な経験と専門知識をもって地元農業振興に貢献しました。



佐藤 記一さん  
(東和町米川3区・70歳)

1983年東和町消防団に入団。2012年登米市消防団副分団長、同消防団副團長に就任し、防火思想の普及、地域向上に尽力しました。

1967年文部省文部事務官に採用。国立磐梯青年の家、71年国立科学博物館、科学専門職などに就任。86年群馬大学、89年名古屋大学の各病院の管理課長、90年東京大学病院総務課長、94年富山医科大学、三重大学、秋田大学の各医学部事務部長を歴任し、各分野で尽力しました。



佐藤 安宏さん  
(石越町駅前・83歳)

## 旭日双光章（土地改良事業功労）



田村 信雄さん  
(豊里町加々巻・70歳)

18年には、県土地改良事業連合会の理事として、県全域にわたる土地改良事業の発展と、農業農村の活性化に貢献しました。



沼倉 利光さん  
(中田町蓬原・74歳)

## 瑞宝单光章（消防功勞）



田村 信雄さん  
(豊里町加々巻・70歳)

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2009年登米市消防本部警防課長、13年登米市消防本部消防次長に就任し、火災予防行政の構築に尽力しました。

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2009年登米市消防本部警防課長、13年登米市消防本部消防次長に就任し、火災予防行政の構築に尽力しました。

## 瑞宝单光章（技能検定功勞）



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)

11年から2年間、登米市総務部に出向し、市防災計画の作成など、市全体の防災体制の確立に大きく貢献しました。

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2009年登米市消防本部警防課長、13年登米市消防本部消防次長に就任し、火災予防行政の構築に尽力しました。

## 瑞宝单光章（消防功勞）



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)

普及、地域防災の確立に貢献しました。20年に退団するまでの34年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

1986年豊里町消防団に入団。2005年登米市豊里町消防団副分団長、10年登米市消防団分団長、18年同消防団副団長に就任し、防火思想の向上に尽力しました。

## 瑞宝单光章（消防功勞）



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)

40年間、住民生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

1972年気仙沼・本吉地域広域行政事務組合に入庁。2011年気仙沼消防署本吉分署長、12年南三陸消防署副参事兼副署長に就任し、消防防災行政の基礎確立、資質向上に貢献しました。

## 瑞宝单光章（消防功勞）



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)

1972年気仙沼・本吉地域広域行政事務組合に入庁。2011年気仙沼消防署本吉分署長、12年南三陸消防署副参事兼副署長に就任し、消防防災行政の基礎確立、資質向上に貢献しました。



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)

1973年市内の製造会社に入社。37年余りにわたり、金属プレス加工全般に従事するとともに、技能検定委員として実技試験の円滑な運営と公正的確な試験実施に尽力しました。

また、技能検定制度の推進と技能者の育成に努め、業界の技能向上に貢献しました。



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2009年登米市消防本部警防課長、13年登米市消防本部消防次長に就任し、火災予防行政の構築に尽力しました。

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2009年登米市消防本部警防課長、13年登米市消防本部消防次長に就任し、火災予防行政の構築に尽力しました。



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)

11年から2年間、登米市総務部に出向し、市防災計画の作成など、市全体の防災体制の確立に大きく貢献しました。

1972年登米地区消防事務組合に入庁。2009年登米市消防本部警防課長、13年登米市消防本部消防次長に就任し、火災予防行政の構築に尽力しました。



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)

普及、地域防災の確立に貢献しました。20年に退団するまでの34年間、住民生命、地域の財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

1986年豊里町消防団に入団。2005年登米市豊里町消防団副分団長、10年登米市消防団分団長、18年同消防団副団長に就任し、防火思想の向上に尽力しました。



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)

40年間、住民生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

1972年気仙沼・本吉地域広域行政事務組合に入庁。2011年気仙沼消防署本吉分署長、12年南三陸消防署副参事兼副署長に就任し、消防防災行政の基礎確立、資質向上に貢献しました。



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)



横澤 照夫さん  
(中田町表・73歳)



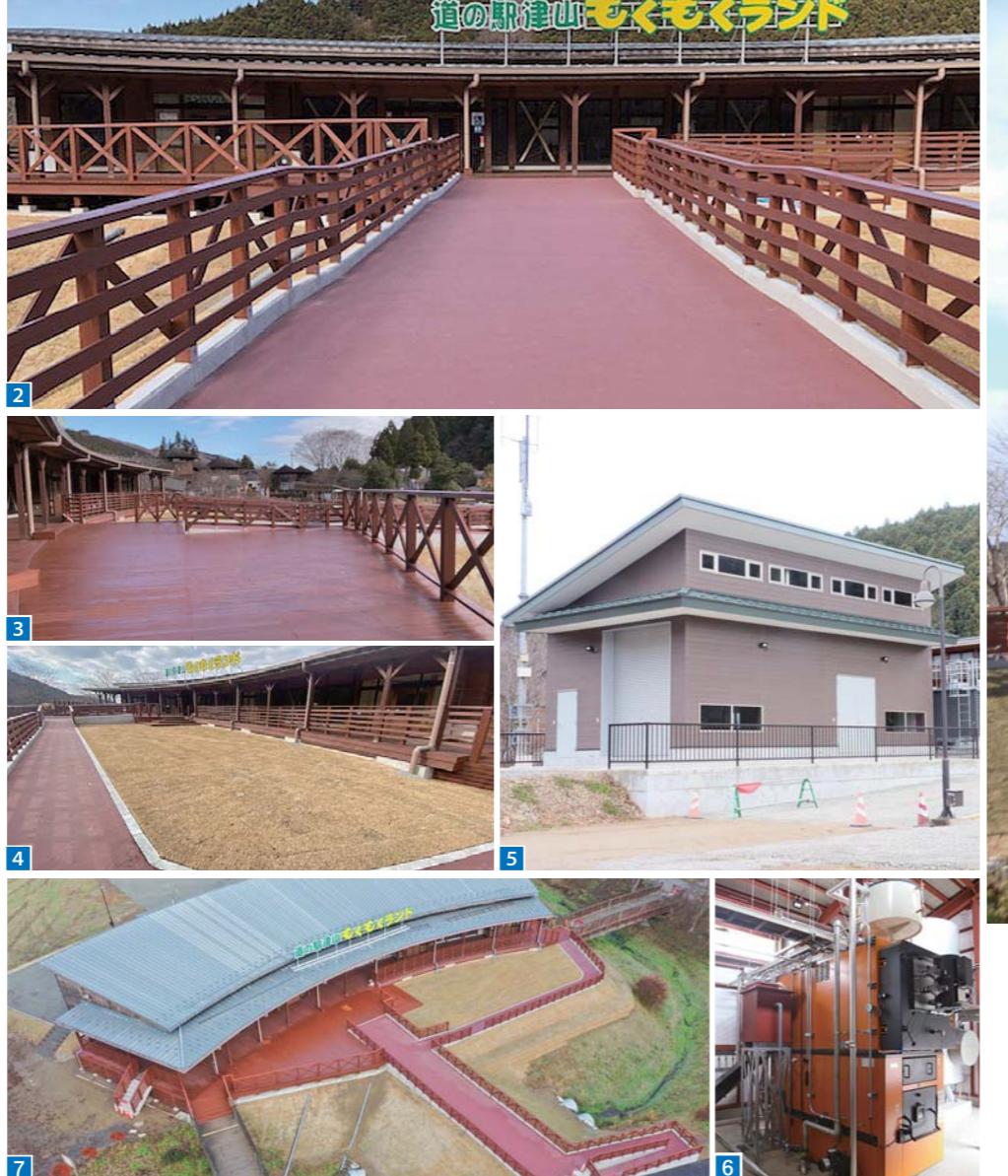
伊藤 好之さん  
(津山町横山11区・70歳)

## Interview



道の駅津山もくもくランド  
西條 孝一 駅長

令和元年の被害を今でも思い出します。荒れ果てた店内を見た時には、復旧できるのかスタッフ全員が不安を抱きました。そんな中、多くのボランティアが駆けつけてくださり、敷地内や店舗内の清掃などに力を貸していただきました。たくさんの協力、支援をいただいたことを今でも感謝しています。もくもくランドのリニューアルオープンは、私たちスタッフだけでなく、地域の皆さんのがんばりであります。新しくなった道の駅とともに、津山地域だけにとどまらず、登米市全体を盛り上げていきたいですね。



1 かさ上げ、外構などの工事後の外観 2 3 大型ウッドデッキと中央からのアプローチ 4 増設された広場とスロープ 5 6 木質バイオマスボイラーの建屋と本体 7 もくもくランド全景



2023年

1 / 2 (月)

# もくもくランド リニューアルオープン

問道の駅津山もくもくランド ☎ 0225(69)2341

国道45号線沿いに位置する道の駅津山もくもくランド。津山の杉を加工した矢羽木工芸品などを展示販売するクラフトショップや地元の農家の皆さんが育てた新鮮な野菜の直売所、食事処があります。野外には、杉の美林を背景に親子で遊べる木製遊具や公園などを設けられています。年間を通してさまざまなイベントが開催されている人気スポットです。

もくもくランドは、令和元年台風19号に伴う記録的な豪雨により、施設北側の南沢川が氾濫し、駐車場と木工品等販売施設が冠水。特に大きな被害を受けた木工品等販売施設は、床上約80センチまで浸水し、甚大な被害を受けました。

被災した木工品等販売施設は、灾害対策のため、かさ上げ工法などについて検討を重ね、令和2年9月から復旧工事に着手。基礎を約1メートルかさ上げし水害対策を施したほか、施設内の床と腰壁は全て地元産材を使用して張り

替え、屋根の看板も景観に合わせたデザインに一新しました。また、単なる復旧工事にとどまらず、中央部には車いすでも安心して利用できるアプローチとスロープ、賑わいを創出する大型のウッドデッキを新たに設置。約3年もの歳月をかけて行われた復旧工事を経て、新しい姿に生まれ変わりました。

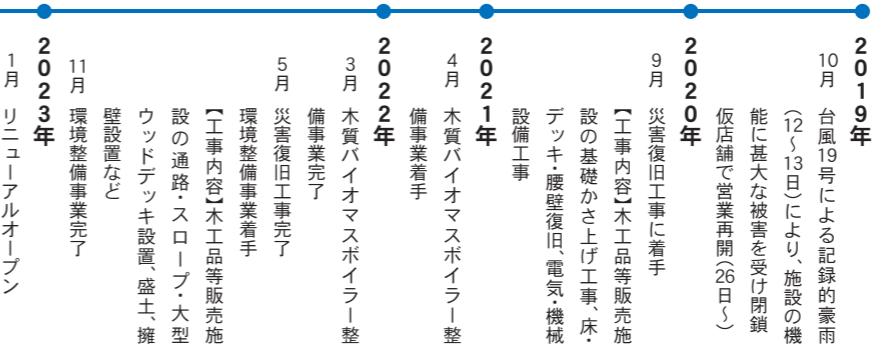
### 森林資源を活用した 木質バイオマスボイラー

施設の冷暖房設備には、これまでの化石燃料に替えて、市内の豊かな森林資源を活用した「木質チップ」を燃料に使用する木質バイオマスボイラーを導入。木質チップは、未利用材を有効活用することでエネルギーの地産地消を推進します。また、木質バイオマスボイラーを収納している建屋には小窓が設置されており、施設内部を見学できます。ようとしています。総事業費3億8382万9千円の復旧事業により、新たに生まれ変わった「道の駅津山もくもくランド」は、地域資源を活用し、木工・木育・環境教育の拠点を目指し、令和5年1月2日にリニューアルオープンします。

### 木の文化を生かした 親子で楽しめる道の駅



もくもくランド  
復旧への道のり



## 道の駅津山もくもくランド復興活性化構想

令和3年度に東北工業大学の協力を得て、「道の駅津山もくもくランド復興活性化構想(グランドデザイン)」を策定しました。復興活性化構想では、登米市の森林・林業を体現する施設として魅力ある道の駅を目指すための手法などを盛り込んだ内容となっています。詳細は市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】産業経済部  
地域ビジネス支援課  
(ブランド戦略係)  
☎ 0220(34)2706



令和元年東日本台風により浸水被害を受けたもくもくランド

Information  
01

令和4年度の県文化の日表彰、市政功労者表彰、文化・スポーツ賞で受賞された皆さんを紹介します。  
(敬称略・順不同)

## ◆県文化の日表彰



## 【表彰式】11月1日(火)

## 【場所】仙台国際センター

## ◎地方自治功労

## ▼布施孝尚(追)▼及川長太郎

## ◎消防防災功労

## ▼遠藤光則(追)▼加藤惣吉

## ◎産業功労

## ▼伊藤秀明(中田)▼後藤則夫

## ◎調査統計功労

## ▼首藤俊一(東和)▼菅原祐子

## ◎防犯功労

## ▼伊藤佳俊(石越)▼遊佐牧子(追)

## ◎社会福祉功労

## ▼蒲原純二(米山)▼三浦善男(追)

## ◎教育文化功労

## ▼宮本弘平(東和)

## ◎文化・スポーツ振興、市政の発展に貢献

## 文化・スポーツ振興、市政の発展に貢献

(中田)▼熊谷憲雄(中田)▼浅田修(米山)

(中田)▼佐藤勝博(石越)

(登米)▼菊地雅幸(石越)▼熊谷敏明(追)▼佐藤忠良(東和)

(土生浩也(石越)

(秋葉茂雄(東和)▼菅野誠(米山)▼西條清貴(津山)▼佐藤佳俊(石越)▼遊佐牧子(追)

(南房)▼菅原純二(米山)▼三浦善男(追)

(伊藤秀明(中田)▼後藤則夫(東和)▼及川徳朗(東和))

(藤原純二(米山)▼三浦善男(追))

(伊藤佳俊(石越)▼遊佐牧子(追))

(蒲原純二(米山)▼三浦善男(追))

(伊藤秀明(中田)▼後藤則夫(東和)▼及川徳朗(東和))

(菅原純二(米山)▼三浦善男(追))

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## ▼佐藤心璃愛(米谷小)▼佐藤愛美璃(東和中)

## ◎文化賞(団体)

## ▼登米総合産業高等学校吹奏樂部

## ◎文化奨励賞(個人)

## ▼中村那菜(佐沼小)▼佐々木

## ◆文化・スポーツ賞表彰

## 【表彰式】11月3日(木・祝)

## 【場所】登米祝祭劇場

## ◎文化賞(個人)

## 病院事業だより

### ⑫市立病院における医療安全対策

～市民の皆さんと未来の病院事業を一緒に考えるために、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～

#### ■市立3病院における臨床検査室の役割

臨床検査技師は、医師の指示のもと各種検査を行い、その結果を報告することで病気の診断や治療に役立てるとともに、感染症の拡大防止などの役割を担っています。

検査は2種類に分けられ、血液や尿、微生物など患者の体から採取したものを検査する「検体検査」と、心電図やエコー検査、呼吸機能検査など、直接診ることができない病状などを機器などで計測する「生理学的検査」があります。検査には、機器が自動的に測定数値を出力することで、1時間程度で結果の出るものから、細菌検査のように一定期間の培養(餌となるもの上に細菌を植え付け繁殖させること)を行い、数日間かけてようやく結果が出るものもあります。また、エコー検査では、患者の腹部などの状態を、画面を見ながら的確に判断して撮影を行うなど、一定の技術を要する検査もあります。近年の医療技術の進歩や分業化に伴い、年々取り扱う検査対象が広くなっています。各病院において果たす役割は大きくなっています。

#### Interview

医療向上に向けて



市民病院臨床検査室  
石川 和浩  
臨床検査技師長

市民の皆さんは、自分の採血検査データを見たことがあります。しかし、臨床検査室では、正しい治療に結びつけるために皆さんの体の状態をデータとして、医師に提供しています。

データには、測定結果に誤差が生じないよう「精度管理」(同じ検査値が出る)を保つことをを行い、常に迅速で正確なデータが提供できる体制を維持しています。

スタッフ一同、より良い医療の提供を心掛けています。よろしくお願いします。

## 臨床検査室の紹介



多項目分析装置により一度に57項目の検査が可能



感染力の強い病原体を検査するときは、防護服を着て感染対策を徹底



登米市民病院では、検査用の血液採取を臨床検査技師が担当



迅速PCR検査装置を導入し、新型コロナウイルス感染症の感染対策を強化

#### 【問い合わせ】

登米市民病院管理課 ☎0220(22)5511



市で開催した「第64回水道週間作品コンテスト」に市内の小中学生一般から398点の応募がありました。各部門の優秀な作品は、水道新聞社主催に出品し、作文小学生の部で櫻井美月さん(登米小)、須藤早彩さん(米川小)、作文中学生の部で菅原莉心さん(津山中)が入選しました。入賞者は次の通りです。

- 国画小学生低学年の部
- 入選 千葉咲奈(加賀野小)
- 入選 松永真琴(佐沼小)、櫻井美月(登米小)、千葉真央(加賀野小)
- 入選 大内咲希(米山東小)、佐藤煌士(石越小)、佐藤菜々子(宝江小)
- 入選 千葉莉緒(北方小)
- 入選 倉内恵太(登米中)、斎藤麗惺(豊里中)、高橋芳佳(中田中)
- 入選 加美山瑠七(豊里中)、藤彰大(米川小)、鈴木志稀捺(佐沼小)
- 入選 須藤未帆(米川小)、須藤橋己盡(佐沼小)
- 入選 唐橋己盡(佐沼小)
- 入選 加美山瑠七(豊里中)、斎藤麗惺(豊里中)、高橋芳佳(中田中)
- 入選 藤彰大(米川小)、鈴木志稀捺(佐沼小)
- 入選 須藤未帆(米川小)、須藤橋己盡(佐沼小)



1.国画小学生低学年の部／千葉咲奈(加賀野小)  
2.国画小学生高学年の部／千葉莉緒(北方小)  
3.国画中学生の部／倉内恵太(登米中)  
4.習字小学生低学年の部／唐橋己盡(佐沼小)  
5.習字小学生高学年の部／佐藤心璃愛(米谷小)  
※受賞作品は上下水道部ホームページに掲載しています

## 障害者控除対象者認定書を発行します

税申告用に要介護者の障害者控除と、おむつ代医療費控除の証明書を発行します。

**【対象者】**認定基準日(令和4年12月31日、令和4年中に亡くなられた人は死亡日)に65歳以上で、要介護1～3・障害者控除定を受けている人

**【要介護1～3・障害者控除】**要介護4、5・特別障害者控除

**【手数料】**無料

※障害者手帳などを持ついる場合は、手帳の提示で控除が受けられます

※要介護4、5で特別障害者

データには、測定結果に誤差が生じないよう「精度管理」(同じ検査値が出る)を保つことをを行い、常に迅速で正確なデータが提供できる体制を維持しています。

スタッフ一同、より良い医療の提供を心掛けています。よろしくお願いします。

控除の対象になる場合は、手帳の等級によって認定書が必要な場合があります

**【医療費控除】**寝たきりでおむつを使用している場合、おむつ代が医療費控除の対象になります。

**【対象者】**おむつ代の医療費控除適用が2年目以降で、要介護認定時の主治医意見書により、寝たきりでおむつが必要なことを確認できる人

**【手数料】**1通300円

※おむつ代の医療費控除を初めて受ける場合(1年目)は、医師の証明が必要です。証明書の様式は、各総合支所市民

課窓口にあります

**【申請先】**各総合支所市民課(市民係)▼福祉事務所長寿介護課(認定審査係)

**【申請期間】**1月4日(水)～3月15日(水)

**【手続きについて】**課窓口にあります

**【申請手数料】**1通300円

※おむつ代の医療費控除を初めて受ける場合(1年目)は、医師の証明が必要です。証明書の様式は、各総合支所市民

課窓口にあります

**【問い合わせ】**福祉事務所長寿介護課(認定審査係)

**【申請に必要なもの】**対象者の本人確認ができるもの(運転免許証、マイナンバーカードなど)

**【申請者】**本人またはその親族の介護保険被保険者証、申請者の本人確認ができるもの(運転免許証、マイナンバーカードなど)

**【申請手数料】**1通300円

※おむつ代の医療費控除を初めて受ける場合(1年目)は、医師の証明が必要です。証明書の様式は、各総合支所市民

課窓口にあります

**【申請手数料】**1通300円

※おむつ代の医療費控除を初めて受ける場合(1年目)は、医師の証明が必要です。証明書の様式は、各総合支所市民

課窓口にあります

**【問い合わせ】**福祉事務所長寿介護課(認定審査係)

**【申請手数料】**1通300円

※おむつ代の医療費控除を初めて受ける場合(1年目)は、医師の証明が必要です。証明書の様式は、各総合支所市民

高齢者の相談窓口 地域包括支援センター	冬の脱水には注意が必要です。本人が気付かないうちに体内の水分が奪われることを「隠れ脱水」と言います。主な原因は空気の乾燥です。外気の乾燥に加え、室内の暖房の使用、電気毛布などの使用で余計に乾燥が進み、気付かないうちに体から水分が奪われていきます。次のことを心掛け、脱水症状に陥る前に予防しましょう。
【申込期限】1月23日(月) 【申し込み】中田・石越地域包括支援センター 介護課(地域包括支援係) ☎ 0220(58)5551	①小まめに水を飲む(喉の渴きを感じていない場合でも、水分補給しましょう)②食事をしつかり取る(水分と塩分摂取になります)③部屋の湿度を上げる(加湿器の使用や、換気も効果的です)

協力会員講習会	認知症の理解を深める サポーター講座
【日時】1月26日(木)午前10時 【場所】市役所南方庁舎(大会議室) 【受講料】無料 ※電話で申し込みください 【申し込み・問い合わせ】ファミリー・サポート・センター事務局 ☎ 0220(58)5558	【日時】1月26日(木)午後1時 【場所】石越総合支所(2階多目的ホール) 【申込期限】1月23日(月) 【申し込み】中田・石越地域包括支援センター 介護課(地域包括支援係) ☎ 0220(58)5551

協力会員になるためには	認知症を正しく理解し、地域や職場で認知症の人やその家族を見守り、寄り添い、支え合えるように応援する「認知症サポート」を養成します。
市内に居住している心身ともに健康な20歳以上の人で、市が主催する協力会員講習会を受講した人	【日時】1月26日(木)午後3時 【場所】市役所南方庁舎(大会議室) 【受講料】無料 ※電話で申し込みください 【申し込み・問い合わせ】ファミリー・サポート・センター事務局 ☎ 0220(58)5558

妊娠・出産・子育て 応援します	ぼくわたしむし歯ないんだよ 3歳6ヶ月健診で むし歯のなかった子どもたち
【日時】1月17日(火)午前9時 【場所】南方子育てサポートセンター について、一人で悩んでいませんか。助産師が個別相談に応じます。	11月中に応募があった子どもたちを掲載しています

妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。助産師が個別相談に応じます。	【日時】1月17日(火)午前9時 【場所】南方子育てサポートセンター
---	---------------------------------------

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116
---	---

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係) ☎ 0220(58)2116	【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進

## 見つめ直す登米耕土 講演会で地元の歴史学ぶ

「米山・中津山・吉田公民館合同歴史講演会」は11月14日、中津山公民館で開かれ、地域住民や関係機関など計170人が参加しました。

講演会は、宮城大学名誉教授の加藤徹さんが、水害に苦しめられていた登米耕土(平野部)を先人たちがどのようにして実りある土地に開墾したのかを紹介。江戸時代までさかのぼり、河川改修や水利、新田開発などの取り組みを詳しく説明しました。参加した井崎京一さん(65)=米山町猪込=は「地域の歴史や、生い立ちを再確認できて良かったです。先人たちへの感謝を忘れず、これからも農業を頑張りたい」と話しました。



講師の加藤さんは「自然豊かで、農業が盛んな登米耕土をこれからも守り続けてほしい」と参加者に思いを伝えました。

## 子どもの成長を願い ファーストウッドを贈呈

「ファーストウッド贈呈式」は11月22日、迫保健センターで行われ、6組の親子へ木製品が贈呈されました。

本事業は、市内産森林認証材を活用して製作した「はじめての木製品」を市内の新生児に贈り、未来を担う大切な子どもたちが木に触れ慣れ親しみ、健やかに成長することを願うものです。小畠春香さん(34)=迫町横丁=は「家族みんなでこれからの子どもの成長を記録できる、思い出に残るものだと思います。とてもうれしくて感動しました」と話しました。ファーストウッドは、今後行われる乳児健診や離乳食教室などの機会に、新生児へ贈呈されます。



贈られた木製品は、全国公募の中から決定したデザイン。子どもの成長を記録できる「とめファーストウッドフレーム」です。

## 感謝伝える販売体験 宝江小でマーケット開催

「宝江マーケット」が11月25日、宝江小学校(熊谷みち校長、児童136人)で開かれました。

マーケットでは、児童たちが手作りしたクリスマスリースやだるまなどの小物や学校田で栽培した米などを、地域住民や保護者の皆さんに、模擬貨幣を用いて販売しました。会場は大盛況。訪れた人々は、児童たちから商品の説明を熱心に聞きながら買い物を楽しんでいました。後藤耀太さん(5年)は「地域の皆さんと一緒に育てた米を販売しました。おつりを渡す時、お客さんを待たせないように気を使いましたが、たくさん的人に喜んでもらえてうれしかったです」と話しました。



児童たちは、手作りした商品を、日頃からお世話になっている家族や地域の皆さんへの感謝を込めて手渡しました。

## 映像で防火呼び掛け 秋季登米市火災予防運動

「秋季火災予防運動プロジェクトマッピング」が11月9、12の両日、消防本部で行われました。

当事業は、秋季火災予防運動広報活動の一環として実施され、市内の小中学生が制作した防火ポスターや標語を投影し、火災予防を呼び掛けました。ポスターは炎が燃え上がる様子などの加工が施され、色とりどりの映像が切り替わるたび、観覧に訪れた人たちから拍手が上がりました。映像は登米総合産業高校写真部と卒業生の皆さんが制作。高橋瑞貴さん(19)=迫町鉄砲丁=は「多くの人の目に触れ防火意識を高めてもらえたと考え、みんなで作り上げました」と話しました。



消防本部の外壁にくっきりと浮かび上がった防火ポスターの映像。投影の様子は、動画配信しています。

## 地域はみんなで守る 新田地区で合同防災訓練

学校と地域の協働活動「新田地区幼小中合同防災訓練」は11月11日、新田小学校などで開かれ、幼稚園児、小学生および地域住民計270人が参加しました。

合同防災訓練は3年ぶりの開催。参加者は、自衛隊や消防などの関係機関から指導を受け、火災避難訓練をはじめ、災害時に役立つロープワークや避難所設営、防災クイズなどさまざまなメニューを体験しました。高橋蒼弥さん(新田中3年)は「自衛隊の皆さんに土のう作りを教わり、大変さを実感しました。災害時には、地域の人たちとのコミュニケーションがとても大切だと思いました」と話しました。



中学生は地域住民の皆さんと協力しながら、避難所用簡易テントやエアーベッドを手際よく組み立てていました。

## 未来は僕らの手の中 中学生議員が市長と議論

「子供議会2022」(とめ青年会議所主催、志賀昭洋理事長)は11月12日、市役所議場で開かれ、市内9校から選ばれた9人の中学生が参加しました。

子供議会は、生徒たちの中から議長が選出され議会を進行しました。中学生の視点による行政運営に対する純粋な質問に対して、市長や各担当係長など回答。本物の議会さながらの議論を交わしました。議長を務めた齋藤くるみさん(佐沼中3年)は「さまざまな視点から物事を見る力や新たな気づきを得ることの大切さを学びました。今回学んだことはこれから的生活などに生かしたいです」と、意気込みを話しました。



生徒たちは、子供議会を通じて政治への関心を深め、市の将来について自ら考えることにより、社会参画への意識を養いました。



## Dream

### ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

## 千葉 雅斗さん

ちば・まさと 錦織小4年  
東和町・錦織5区

### 環境を守るためにできること

将来の夢は、環境保全に関わる仕事に就くことです。ぼくは今、総合的な学習の時間に環境問題について調べています。この前、気象予報士の人の授業を受けて、地球温暖化の問題の大変さを知りました。

7月の大雨のとき、ぼくの住む地域の道路で土砂崩れが起こり、遠回りをしてバス通学をしなければなりませんでした。気象予報士の人の話を聞いて、最近このような大雨が増えているのは、地球温暖化の影響が大きいことを知りました。そこで、地球環境を守るためにぼくにもできることを考え、まだ使える物の再利用や節電など、4RやSDGsに取り組んでいます。将来は、二酸化炭素を吸って動くような車や機械を作つてみたいです。できるだけ二酸化炭素の排出を抑えて、住みやすい環境を守つていただきたいと思います。のために、環境問題についてもっと勉強したり、解決するための技術を学んだりしていきたいです。

## Child

### わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



佐藤 大志くん(1歳)

2021年9月6日生まれ  
南方町・北大畑  
太基さんの長男  
たくさん食べて遊んで、  
お父さんより大きくな  
れ。明日はどんな笑  
顔かな。



高橋 羽空ちゃん(1歳)

2021年3月22日生まれ  
米山町・中坪  
憲一さんの長女  
2人のお兄ちゃんと毎  
日楽しく遊んでいます。  
みんなを笑顔にしてく  
れます。



葛西 晴琥くん(11ヶ月)

2022年1月2日生まれ  
迫町・中江  
佑哉さんの長男  
いつもにこにこ笑って  
癒やしをくれるパパと  
ママの宝物。これからも  
健康にすくすく育ちますように。

影山 蒼くん(3歳)

2019年6月25日生まれ  
迫町・錦東  
仁さんの長男  
いつもにこにこ笑顔の  
ひろ君。これからもたく  
さん遊ぼうね。



## Half Century

### 寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

### これからも運動と健康を大切に

にいて楽しい人だよ。

【恵美子】冷静に物事を判断できる人。困ったら何でも相談しています。

★これからの生活は

【二人】シルバー人材センターの仕事やスポーツなどを続けて、体を動かすことを欠かさずに生活しています。これからもお互いに尊重し合い、心身ともに健康に過ごしていきたいと思っています。



相澤

穎さん(83)  
恵美子さん(77)

1969年  
東和町・米谷5区  
5月入籍  
(昭和44年)

★出会ったきっかけは

【恵美子】スキー場にアルバイトに行った時に、働いていた夫にスキーを教えてもらったことがきっかけです。

★印象に残っている思い出は

【穎】5年前にシンガポールに旅行をした時、有名なホテルに泊まり、夜景を見ながらプールに入ったことです。

★お互いの性格は

【穎】おおらかで明るくて、一緒



## Young

### まちの若い衆

Monthly Hot Communication

## 鈴木 歌恋さん(21)

すずき・かれん 米山町

★身長と血液型 152cmでO型です。

★現在は 佐沼津島神社で巫女として、初詣や七五三など祭事の準備や対応、御朱印の受け付けなど、さまざまな仕事をしています。仕事に就いてから、地域の皆さんや、市外、県外のお客さんとも話す機会が増えました。会話を通して人柄を感じ取れたり、新たな発見ができたりするうれしいです。お客様が笑顔で帰る姿を見るとやりがいを感じます。

★自分の性格 友人には明るくて社交的だとよく言われます。自分でも前向きな性格だと思っています。

★休日は 映画館や図書館、カラオケに行ったりします。

★好きなタイプは 兄や父、祖父のような心優しく包容力があって、何事も受け止めてくれる人がいいですね。

★今やってみたいこと 兄がボルダリングをしていたので、いつか挑戦してみたいです。

★登米市について一言 登米市は、自然豊かでお米や野菜などの農産物はどれもおいしくて魅力のある町です。育ちが米山町なので、特に思い入れがある大好きな町です。

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

## 催し

## 懐古館企画展「浮世絵江戸の賑わい」

浮世絵は、江戸時代に誕生した色彩豊かな風俗画の一つです。今回の企画展では、昭和30年代に制作された復刻浮世絵を中心にして、江戸の暮らしを紹介します。働く姿や神社に参拝する様子など、人々の暮らしや生き生きと描かれた作品をご覧いただけます。

歴史博物館企画展  
「冬の道具、春の道具」

【展示期間】前期：1月5日（木）～2月6日（月）、後期：2月11日（土・祝）～3月12日（日）  
 【入館時間】午前9時～午後4時30分  
 【料金】登米懐古館  
 【観覧料金】大人400円、高校生300円、小・中学生300円

現代に生きる私たちはエアコン、ストーブなどの電化製品を利用して暖をとり、冬を過ごしています。電化製品が貴重だった時代、人々はどのようにして寒さをしのぎ、冬を過ごしてきたのでしょうか。今回の企画展では、昔の暖房具を中心に、冬の遊び道具や春に使用された民具などを

普通救命講習会  
受講者募集

救急車が到着するまでの間、適切に応急手当てをすることで一人でも多くの人の命を救うことができます。

【日時】1月15日（日）午前9時～正午

【場所】消防防災センター（3階大会議室）

【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など

【受講料】無料  
 【申込期限】1月8日（日）

※再講習を希望する人も併せて  
 お申込みください

【申込方法】電話で申し込みく

れます。登米市役所窓口にて  
 お申込みください

【申込期限】1月8日（日）

※中学生以上の誰でも受講で  
 きます。

【申込方法】電話で申し込みく

ださい

中田、東和、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています。入居希望者は住宅都市整備課まで問い合わせください。  
 ※郵送での申し込みはできません  
**【申し込み・問い合わせ】**  
 建設部住宅都市整備課（住宅係）  
 ☎0220(34)2316

「介護職員初任者研修科」  
受講生を募集

介護従事者としての職業倫理と基本的態度を養い、介護サービスに必要な知識、技能の習得と就職活動に必要な知識を習得します。

【入学説明会】1月8日（日）、18日（水）、29日（日）、2月8日（水）、19日（日）、3月1日（日）

【学費】約70～80万円  
 ※資格取得まで（2～3年間）の合計額。入学検定料、テキスト代、実習費用は別途かかります

【申込期限】2月22日（火）～3月25日（火）  
 ☎022(225)8477

（受講料）1万円

※詳しくは、問い合わせいた

くください

だくか、ホームページをご覧く

ください



## 都市計画変更に関する説明会を開催します

県は、都市計画の基本的な方針を示す登米都市計画区域マスターープランに含まれているため、建築総合支所でい、説明会を開催します。なお、石越地域は、栗原都市計画区域マスターープランに含まれているため、建築総合支所で説明会が開催されます。

**【日時・場所】**▶登米 1月16日(火)午後7時／追公民館

(研修室)▼栗原 1月17日(火)午後7時／建築総合支所

市民活動センター

**【対象者】**誰でも参加できます

**【申し込み】**不要

※公述の申し出があつた場合は公聴会を開催します。

※計画の素案や詳しい内容は県公式ホームページを確認してください。

**【問い合わせ】**県土木部都市計画課(企画調査班)

☎ 022(211)3134

東北電力ネットワーク

から節電のお願い

今冬の電力需給は、安定供給に必要な予備率を確保できるものの、1月は厳しい見通しです。引き続き「使用していない部屋や廊下の照明を消

す」「冷蔵庫に食品を詰め込み過ぎない、ドア開閉は手早く行う」など、無理のない範囲で節電をお願いします。

**【問い合わせ】**県土木部都市計画課(企画調査班)

☎ 022(211)3134

分程度まで

**【申込期限】**1月15日(日)

**【申込方法】**申込用紙に必要事項を記入し、持参またはファクシミリで提出してください。

※先着順。伐採木がなくなり次第終了します。

**【引渡期間】**1月16日(月)～31日(火)／午前9時～午後5時

※詳しくは問い合わせいただき、県公式ホームページをご覧ください。

**【申し込み・問い合わせ】**県東部土木事務所登米地域事務所(河川砂防第一班)

☎ 0220(22)2763

FAX 0220(22)7534

✉ et-tmdbkks@pref.miagi.lg.jp

## 1月の納税

国民健康保険税・・・8期  
介護保険料・・・8期  
後期高齢者保険料・・・7期

忘れずに納めましょう  
納税は便利な口座振替で  
納期限／1月31日(火)

## 登米市の人団・世帯数

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,679	9,535	10,011	19,546 (▲5)
登米	1,736	2,139	2,310	4,449 (▲12)
東和	2,238	2,797	2,853	5,650 (▲16)
中田	5,277	7,472	7,721	15,193 (▲25)
豊里	2,128	3,055	3,110	6,165 (▲6)
米山	2,812	4,167	4,262	8,429 (▲14)
石越	1,524	2,211	2,203	4,414 (▲3)
南方	2,714	3,968	4,154	8,122 (▲21)
津山	1,118	1,405	1,546	2,951 (▲6)
合計	27,226	36,749	38,170	74,919 (▲108)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

## 市内の交通事故発生状況

	(令和4年11月末現在)※佐沼・登米警察署調べ		
	R4	R3	増減数
人身事故発生件数	90件	86件	4件
死者数	1人	2人	▲1人
負傷者数	108人	89人	19人
物損事故発生件数	1,102件	1,200件	▲98件

※R4年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

## 警察署からのお知らせ

年末は死亡事故が多発します。早朝や夕暮れ時、夜間は特に気を付け、早めのライト点灯とハイビームの活用で横断歩行者などを早期に発見しましょう。

## 11月の災害件数

火災 救急 救助  
5件 301件 5件  
令和4年 累計 (35件) (3,268件) (45件)  
前年同月 1件 260件 5件

※暖房器具を使用する冬場は、「短めの換気を回数多く」がポイントです。新型コロナウイルス感染症対策としても心掛けましょう。

ハローワークはさま発行求人情報  
ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載  
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

会を開催します。登録申請手続きをサポートする相談会は、希望する人を対象に、説明会の後に引き続き行います。

**【日時】**①1月17日(火)②2月9日(木)／午後2時～3時30分



**【場所】**▶迫公民館(2階)  
【対象者】①主に消費税の課税事業者②主に消費税の免税事業者  
【定員】①100人②50人(先着順)

**【申し込み・問い合わせ】**佐沼税務署  
☎ 0220(22)2501

※定員になり次第、受け付けを終了します

**【伐採木を無償で提供します】**佐沼税務署  
☎ 0220(22)2501

※定員になり次第、受け付けを終了します

**【伐採木を無償で提供します】**佐沼税務署  
☎ 0220(22)2501

県は、工事に伴い伐採した木(ケルミ、ヤナギなど)の有効活用を図るため、地域の皆さんに無償で提供します。

**【提供場所】**①津山町横山字本町地内②栗原市若柳南下大目前地内

程度、長さ90㌢程度、乾燥状態2ヵ月

※提供場所で引き渡し。積込補助などは行いません

※持ち帰りは軽トラック1台

## 一般競争入札で市有財産を売却します

### 【財産売却一般競争入札案内書の交付】

令和4年12月27日(火)～令和5年1月26日(木)の期間、総務部総務課財産係(追庁舎2階)で交付します

### 【申込方法】

申請書に必要事項を記入の上、次の書類を添付して持参してください。

### 【添付書類】

▶個人=①住民票②印鑑証明書③本籍地の市町村長の発行する身分証明書④身分証(運転免許証、健康保険証などの写し)⑤国、県および市税の納税証明書／各1通

▶法人=①法人登記簿謄本②代表者の印鑑証明書③国、県および市税の納税証明書／各1通

※申込書の配布など詳細は、問い合わせてください、市公式ホームページをご覧ください。

**【申し込み・問い合わせ】**総務部総務課(財産係)  
☎ 0220(22)2091

### ■売却物件

番号	区分	所在	地目等	地積	最低売却価格
物件1	土地	石越町南郷字高森275番1	公園	8.76平方メートル(約2坪)	
	土地	石越町南郷字高森275番3	公園	2,137.80平方メートル(約646坪)	
	建物	コンクリートブロック造		18.10平方メートル(約5坪)	
	土地	石越町南郷字高森275番4	宅地	3,972.74平方メートル(約1,201坪)	
	建物	鉄骨造		702.68平方メートル(約212坪)	
物件2	木造	木造		16.20平方メートル(約4坪)	
	土地	登米町寺池桜小路132番2	宅地	2,096.67平方メートル(約634坪)	
	建物	RC造		596.70平方メートル(約180坪)	46,589,000円

# ときめき人

Tokimeki bito

## 和太鼓を通して大きな輪に



「津山創作太鼓」の皆さん。  
後列右から2人目が林三治代表。



津山創作太鼓  
ホームページ

突然降り出した土砂降りの雨、響き渡る稻妻、やがて雨が止み日差しが差し込む。津山創作太鼓が響かせる迫力の「嵐太鼓」が表現する様子は、観客を魅了する。

「津山創作太鼓」(林三治代表)が結成したのは昭和58年。町内に住む若者が町の活性化を目指して発起した。当初は撥も太鼓もなかったため、津山打囃子保存会の協力のもと活動を開始。地元で開催されるイベントに参加しながら、県や東北のフェスティバルなど活動の場を広げていった。現在の会員は9人。4~69歳と幅広い。演目は、県太鼓連絡協議会の統一曲「鼓音」をはじめ、個人技と組み打ちで激しい撥さばきを繰り広げる「八段打ち」や、ベンチャーズの曲をアレンジした演目ではト

ランペットと競演するなど多様。「発表の場は、自分たちが作り上げた演奏に声援や拍手で反応してもらえる、何よりもやりがいにつながる大切な機会」と話す林代表。「成長し地元を離れた教え子の結婚式で演奏したこともあります。こんなうれしいことはないと感じました」と笑みがこぼれた。

課題は、人口減少に伴い会員も減っていること。「人が集まれば太鼓をたたいてみたいという人も増えると思う。人を増やすための取り組みを地域全体で考えていきたい」メンバーは思いを語る。

「私たちは誰かと競って優勝を目指しているわけではありません。みんなが輪になって楽しむことを大切にしています」同じ思いの仲間たちは、津山の空に力強い太鼓の音を響かせる。

(白石)

▼ときめき人「津山創作太鼓」の皆さんが出発すると伺い、3年ぶりに開催された「登米太鼓フェスティバル」を見に行つきました。体の芯まで響くエネルギー溢れる太鼓の音。出演した7団体の合同演奏「鼓音」では、感動で胸がいっぱいになりました。(渡邊)

▼緊張した面持ちを見せながらも、凛とした佇まいの中学生議員の皆さん。市の発展を願うさまざまな分野、角度からの質問にただただ舌巻。本市の未来をしっかりと担つていってほしいと思いました。ひるがえって同じ世代の我が子たちは。居住まいを正さなければと思います。(佐々木)

編集後記

▼「第21回みやぎふるやとCM大賞」の収録に参加しました。今回、登米総合産業高校写真部の皆さんがあ品を応募。普段は写真を撮影している生徒たちが、登米市の魅力を伝えるため試行錯誤しながら映像に挑戦しました。一生懸命作った作品をぜひご覧ください。



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。)https://www.city.tome.miagi.jp/



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)https://mail.cous.jp/tomecity/